

1. 件名：中国電力株式会社島根原子力発電所の事業者防災訓練報告について

2. 日時：令和5年5月16日 15:30～16:15

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、宮田専門職、酒井専門職

中国電力株式会社

電源事業本部（原子力運営）マネージャー 他6名

5. 要旨

中国電力株式会社から、令和4年11月15日に実施した同社島根原子力発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1～3に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、前回の面談時（4月26日）に指摘した事項に関し、再検討した結果についての説明であった。

この中で、原子力規制庁より、自衛消防隊の建物内火災に対する訓練における煙の模擬について、他電力会社の訓練を参考にリアリティのある模擬を工夫するよう伝えた。

また、ERC総括の役割について、これまでの抽象的な役割表現を改め、具体的な役割に整理し、ERC総括に理解させるよう伝えた。

中国電力株式会社から、本日の面談内容を反映し、防災訓練実施結果報告書を提出するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 【修正箇所一覧】令和4年度島根原子力発電所防災訓練実施結果報告書（中国電力株式会社）

資料2 防災訓練の結果の概要（総合訓練）（中国電力株式会社）

資料3 令和4年度 原子力総合防災訓練 原子力規制庁訓練評価指標に対する自己評価（中国電力株式会社）